

いちよう

「路地を散歩する」

本龍院執事 深谷昌広

私事ですが、毎日待乳山には常磐線の南千住駅を利用して通勤しています。

普段は浅草駅と南千住駅を結ぶバス通りを通っていますが、ちょうど今頃のように気候が良い時期には、少し遠回りして裏路地をふらふらと散策しながら歩く時もあります。例えば帰りの道すがら山谷(さんや)掘り公園をぬけ吉原大門(よしわらおおもん)を通り、そこから三ノ輪(みのわ)方面の裏路地へと入り込んで、と気の向くままに歩いたりします。

地元の方はご存じだと思いますが、千束から三ノ輪にかけてのこの辺りは複雑に道が入り組んでおり、とても迷いやすい場所です。ですからしばしば迷子になります。スカイツリーを目指して歩いているつもりが、いつの間にか背中にスカイツリーがあったという経験もあります。浅草で生まれ育った人でさえ、一葉記念館のあたりは特に迷いやすいというております。

しかし迷子になることは悪い事ばかりではありません。こんな路地裏にお稲荷様がお祀りしてあるとか、こんなお店があったのかとか、面白い出会いや発見をする事が多々あり

ます。『使咒法経(ししゅほうきょう)』に「逍遥自快樂(しょうようじけらく)」という文があります。逍遥とは気の向くままにぶらぶら歩くことを言います。聖天様を信仰していれば、ただの散歩ですら自ずと楽しいものとなるという意味です。私の散策も、まさにこの事だと思えます。

そういえば一度、三ノ輪のあたりで本当に方角すらわからないほど迷ったことがありました。スマートホンで調べれば、道はすぐに分かるでしょうが、「逍遥自快樂」と思いながら歩いていると、たまたまお巡りさんが通り掛りました。さっそく駅への道を尋ねると、「そこのお寺に沿って進み、次を右に曲がれば駅に続く道に出るよ」と教えてくれました。自分ではこの上なく迷っていたつもりでも、実際は通りを一つ隔てているだけで、正しい道はすぐそこにありました。

ご参拝の方の中には人生で迷われている方がいるかと思えます。そんな時は「逍遥自快樂」と念じて聖天様の信仰を続けください。いつの間にか迷いや苦しみは消え、自然と楽しみや喜びにあふれた人生になることでしょう。



28のご利益

6月24日は地蔵供養会です。参道と中庭のお地蔵様の御宝前でお経をお唱えしてご供養いたします。このお経、正しくは『地蔵菩薩本願経属累人天品』といいます。その中に私たちがお地蔵様の仏像を見たり、このお経を聞き読誦したり、お供えものなどをすれば28種のご利益がいただけると有ります。

「天龍が守護する」「善い因縁が集まる」などの仏縁が結ばれ、中には「生活に困らない」とか「見た目が良くなる」「怖い夢を見ない」といった身近なご利益もあります。そしてついには悟りを開けるそうです。

ところで参道の地蔵堂の周りには信者さんがそのお子様の為にとご奉納された個人のお地蔵様があります。明治時代から昭和30年にかけてご奉納されたお地蔵様達です。

このお地蔵様は全部で27躰あります。地蔵堂のお地蔵様を加えると全部で28躰となり、お地蔵様のご利益と同じです。偶然というには出来すぎた話ですが、これも仏様のお導きなのでしょう。お地蔵様をお参りするときは28躰のお地蔵様に、28のご利益を思いながら一つひとつ心を込めてお参りされるといいでしょう。



◀ 行事報告 ▶

「安全講 報告」

桜の木も花から若葉に変わり、境内木々も新緑に満ちはじめた4月17日(日)総代、世話人ご参加のもと皆様の諸事安全を祈る安全講を執行致しました。



「七五三・お宮参り 報告」

御宝前にて行者より無病息災を祈念し、お加持を授かりました。皆さまの健やかなご成長をお祈り申し上げます。



4月8日
久保田萌愛さん(3才)



4月24日
箱崎莉咲さん(7才)



4月9日
日野原空さん(0才)



4月24日
西林侑来さん(0才)

前月号にて、渡邊美佐子様『邊』の字を誤って掲載してしまいました。訂正してお詫び申し上げます。
『渡邊(誤)→渡邊(正)』



行事紹介

歓喜地藏尊供養会

6月24日(金) 午前11:00 講金:1,500円也



6月24日歓喜地藏供養会を執行いたします。当日は日々の感謝を込め、お地藏様にたくさんのお供物をお供えし、住職をはじめ当山僧侶出仕のもと『地藏菩薩本願経属累人天品』をお唱えし供養いたします。

今回は屋外での法要ですので、マスク着用・ソーシャルディスタンス等感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます(感染状況により、参加中止となる場合もございます。HP等でご確認ください)

講中お申込みの方には、お守りと腕輪念珠をお授けいたします。

今回の腕輪念珠には「待乳山」の刻印が入っております。ご家族などお申込みいただき歓喜地藏様とのより一層のご縁を深めていただければ幸いです。

期間限定行事

場所:待乳山本龍院 信徒会館大広間
参加方法:5月20日より予約受付開始

定員:30名

※注意事項:マスクは必ず着用して下さい。
お勤めは黙読または録音をお願いいたします。

① 坐禅の会

日時:6月25日(土)
午前9:30~10:30

② 礼拝作法説明会

日時:5月29日(日) 6月5日(日)
午後1:00~

住職よりお勤めの仕方など、実修を交えた作法説明会を行います。

※おかげさまで両日とも満員となりました。

お知らせ

【諸行事参加について】

●朝まいり会・写経の会 ▶予約電話番号 080-7419-1297

朝まいり会・写経の会は予約制となっております。朝まいり会は毎月1日から7日(正月は8日から14日まで)開催しております。写経の会は第2日曜日とその前日の土曜日の計2日、それぞれ午前10時の開催となります。いずれも毎月15日より、翌月分のご予約を専用電話番号にて、ご本人様のみ受付いたします。朝まいり会はライブ配信がございますので、ご利用ください。



●諸講・合同大般若法要

当面の間、当山僧侶のみで執り行います。ライブ配信がございますので、ご利用ください。お申込み頂いたお礼、お供え物等は法要終了時より受け取り可能です。朝まいり会はライブ配信がございますので、ご利用ください。



(一昨年撮影)

～紫陽花(あじさい)～

寺務所の前から成就橋を渡り、庭を池まで下っていくとちょうど今頃は紫陽花が咲いているでしょう。一般的に紫陽花は土壌等の性質により、花の色が変わります。当山でも年により色が変わります。例年ですと5月末ごろから6月中旬頃まで色づいておりますので、今年の色を見に足を運んでみてはいかがでしょうか?



(昨年撮影)



6月行事予定

歓喜地藏尊供養会 6月24日(金) 午前11:00 講金:1,500円也

山門西、庭園にお祀りされている歓喜地藏尊を供養いたします

今回はご信徒の皆様にも感染対策にご協力の上、法要にご参加いただける予定です。

(感染状況により、参加中止となる場合もございます、HP等をご確認ください)

ライブ配信もございます。そちらもどうぞご利用ください(詳しくは中面をご覧ください)

合同大般若法要 6月25日(土) 午前11:00 法要料:5,000円也

心願が成就し、より一層の御加護を頂くために、皆様とご一緒にお上げする御礼の法要です。

法要は僧侶のみで行います、ライブ配信をご利用ください(中面をご覧ください)

※下記行事のご参加は事前予約制です。予約は専用番号(080-7419-1297)まで。

朝まいり会 6月1日~7日 午前8:00~8:30 会費:500円也

写経の会 6月11日、12日(土、日) 午前10:00 会費:500円也

坐禅の会 6月25日(土) 午前9:30~10:30 会費:500円也

詳しくは中面をご覧ください。

7月の行事

出世観音供養会 7月17日(日) 午前11:00 講金:1,500円也

常香講 7月20日(水) 午前11:00 講金:1,500円也



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。

